

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成31年3月7日(2019.3.7)

【公表番号】特表2018-504856(P2018-504856A)

【公表日】平成30年2月15日(2018.2.15)

【年通号数】公開・登録公報2018-006

【出願番号】特願2017-540883(P2017-540883)

【国際特許分類】

H 04 L 12/28 (2006.01)

【F I】

H 04 L 12/28 200 Z

【手続補正書】

【提出日】平成31年1月21日(2019.1.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

通信リンクを介して電力を受け取る受電装置であって、前記受電装置は、前記受電装置の分類フェーズ中に分類情報を前記通信リンクに提供する分類情報提供ユニットと、

環境状態を検出するためのセンサユニットと、

前記分類情報提供ユニットに、検出される前記環境状態を示すセンサ情報を提供するセンサ情報提供ユニットと

を備え、

前記分類情報提供ユニットは、前記通信リンクを介して前記検出される環境状態を通信するよう前記センサ情報に基づき前記分類情報を提供する、

受電装置。

【請求項2】

前記受電装置は、前記分類フェーズ中に前記受電装置によって引き出される電流を制御する電流制御ユニットをさらに備える、請求項1に記載の受電装置。

【請求項3】

前記分類情報提供ユニットは、さらに、前記受電装置の電力レベルに基づき、前記分類フェーズ中に前記分類情報を提供し、

第1のモードでは、前記分類情報提供ユニットは、前記受電装置の電力レベルに基づき、前記分類フェーズ中に前記分類情報を提供し、

第2のモードでは、前記分類情報提供ユニットは、前記検出される環境状態に基づき、前記分類フェーズ中に前記分類情報を提供する、

請求項1に記載の受電装置。

【請求項4】

前記第1のモードにおいて、前記分類情報提供ユニットは、前記受電装置の所定の電力レベルに基づき前記分類情報を提供する、請求項3に記載の受電装置。

【請求項5】

前記受電装置は、前記受電装置の第1のスタートアップに対応する第1の分類フェーズ中に前記第1のモードで動作する、請求項3に記載の受電装置。

【請求項6】

前記受電装置は、前記第1のスタートアップの後の前記受電装置の第2のスタートアップに対応する第2の分類フェーズ中に前記第2のモードで動作する、請求項5に記載の受電装置。

【請求項7】

前記センサユニットは、存在検出器、周囲光センサ及び/又は温度センサのうちの少なくとも1つである、請求項1に記載の受電装置。

【請求項8】

1つ以上の受電装置に通信リンクを介して電力を供給するための給電装置であって、前記給電装置は、

分類フェーズ中に受電装置から前記通信リンクを介して分類情報を受信する分類情報受信ユニットと、

前記分類情報から前記受電装置のセンサによって検出される環境状態を示すセンサ情報を取り出すセンサ情報取り出しユニットと
を備える、給電装置。

【請求項9】

前記給電装置は、前記センサ情報に基づき、前記通信リンクを介して供給される電力量を調整する、請求項8に記載の給電装置。

【請求項10】

前記給電装置は、前記給電装置が経時的に変化する分類情報を検出した場合に、前記センサ情報取り出しユニットを選択的にイネーブルする、請求項8に記載の給電装置。

【請求項11】

請求項10に記載の給電装置と、

請求項1に記載の受電装置と、

前記給電装置と前記受電装置とを接続する通信リンクと

を備える、P o Eシステム。

【請求項12】

通信リンクを介して電力を受け取る受電装置であって、センサユニットを有する受電装置の動作方法であって、前記方法は、

受電装置の分類フェーズ中に分類情報を前記通信リンクに提供するステップと、

分類情報提供ユニットにセンサ情報を提供するステップと

を含み、

センサモードでは、前記分類情報は、前記通信リンクを介して前記センサ情報を通信するために用いられる、

方法。

【請求項13】

1つ以上の受電装置に通信リンクを介して電力を供給するための給電装置の動作方法であって、前記方法は、

分類フェーズ中に受電装置から前記通信リンクを介して分類情報を受信するステップと、

前記分類情報から前記受電装置のセンサによって検出される環境状態を示すセンサ情報を取り出すステップと

を含む、方法。

【請求項14】

請求項11に記載のP o Eシステムの動作方法であって、前記方法は、

前記受電装置において環境状態を示すセンサ情報を提供するステップと、

前記受電装置の分類フェーズ中に前記通信リンクを介して前記受電装置から前記給電装置に分類情報を送信するステップと

を含み、

センサモードでは、前記分類情報は、前記センサ情報を通信するために用いられ、

前記方法はさらに、前記給電装置において前記分類情報から前記センサ情報を取り出す

ステップを含む、
方法。

【請求項 1 5】

通信リンクを介して電力を受け取る受電装置を動作させるためのコンピュータプログラムであって、前記コンピュータプログラムは、前記受電装置を制御するコンピュータ上で前記コンピュータプログラムが実行されたとき、請求項 1 に記載の受電装置に、請求項 1 2 に記載の受電装置の動作方法の前記ステップを実行させるプログラムコード手段を含む、コンピュータプログラム。